

令和8年度福祉体験作文コンクール募集要項

1. 趣旨

児童・生徒が学校内外で体験する福祉活動やボランティア活動は自己の幅を広げるための豊かな経験となるものであり、ともに生きる福祉の心を育ててくれるものです。

こうした経験を通じて感じたことや考えたことを作文に表わし、素直な気持ちが心に残り、日常生活の中で広がっていくことを期待して、福祉体験作文を募集します。

2. 主催

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

3. 応募対象

趣旨に賛同する愛知県内（名古屋市を除く）の小・中・高等学校及び特別支援学校の児童・生徒

4. 応募作品の内容

学校での福祉実践教室やボランティア活動等の体験、地域や家庭、身近なところでの体験について、自分の考えや感じたことを表現したものとします。

5. 部門

- (1) 小学校低学年の部（1～3年生）
- (2) 小学校高学年の部（4～6年生）
- (3) 中学校の部
- (4) 高等学校の部

6. 作品規定

- (1) 400字詰め原稿用紙（タテ書き）を使用し、各部門の枚数制限は次のとおりとします。
ア 小学校低学年（1～3年生） 1～3枚以内（400字以上1,200字以内）
イ 小学校高学年（4～6年生） 2～4枚以内（800字以上1,600字以内）
ウ 中学校・高等学校 4～5枚以内（1,600字以上2,000字以内）
※題名は1行目、学校学年氏名は2行目、本文は3行目から1マス空けて書いて下さい。
- (2) 応募作品は、原則として自筆に限ります。ただし、障害等の場合はその限りではありません。その旨を明記して下さい。
- (3) 応募作品には、所定の応募票を添付して下さい（応募票は常滑市社会福祉協議会にあります）。

7. 応募規定

- (1) 応募作品は、未発表のものに限ります。
- (2) 応募作品は、理由のいかんにかかわらず返却しません。
- (3) 応募作品の著作権は当会に帰属します。

8. 応募方法

常滑市社会福祉協議会（常滑市神明町3-35）へ令和8年9月11日（金）までに提出して下さい。

9. 選考

選考委員会を設けて、部門ごとに入選作品を合計25編程度選考し、令和9年2月に発表の予定です。

10. 表彰等

入選者には賞状、副賞及び優秀作品集を贈呈します。

11. 作品集の作成等

入選作品を掲載した優秀作品集を作成するとともに、入選作品は愛知県社会福祉協議会ボランティアセンターのホームページに掲載します。

12. 問い合わせ先

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会地域福祉部
TEL052-212-5502
FAX052-212-5503